

中部大学 エクステンションカレッジとは

中部大学の講義を『聴講生』として、正規の学生と一緒に受講することができる制度です。但し、単位認定はなく、試験を受けることはできません。

<聴講生の身分について>

中部大学学則で定められた「非正規の学生」です。「正規の学生」とは入学試験に合格した学生のことをいいます。聴講生の身分の期間は、『授業開始日～授業終了日』の間です。

エクステンションカレッジの講義について

<講義の回数・時間>

講義は原則15回（科目によっては半分の7回）開講されます。

但し、エクステンションカレッジ聴講生は試験を受けることはできませんので、正規の学生の試験日には講義はありません。よって、15回（または7回）の講義が保証されているものではないことをご了承ください。

中部大学では、祝日にも授業がある大学独自の「授業日予定表」に基づいて授業を行いますので注意してください。1回の講義時間は90分です。

<休講・補講について>

[休講] 教員の都合、台風・大雨等の自然災害他、やむを得ない事情で講義が中止になること。

[補講] この休講を補うために開講される講義のこと。

※ 休講・補講についての連絡は、後述する「Tora-Net Portal」などでお知らせします。

1-2時限	9:30～11:00
3-4時限	11:15～12:45
5-6時限	13:35～15:05
7-8時限	15:20～16:50
9-10時限	17:05～18:35

<各種警報発令時の対応について>

台風・大雨等による授業の扱いは次のとおりです。

- 対象となる警報……「暴風警報」もしくは「特別警報」（大雨・暴風・暴風雪・大雪）
- 対象となる地域……尾張東部または愛知県西部全域

<警報解除の時間>

- 7時より前に解除……通常どおり実施
- 午前7時現在発令中……午前中休講
- 午前10時現在発令中……すべて休講
- 午前10時までに解除……午前中のみ休講
- 授業開始後に発令……発令後の授業は休講

<授業>

他の地域は対象となりませんが、お住まいの地域に警報等が発令されている場合の通学は、安全の確保を優先し各自ご判断ください

各自でインストールしてください

- 上記以外の休講の連絡は、大学ホームページ/Tora-Net/中部大アプリ等で行います。